

製造業の「困った」を一貫支援で解決 サプライチェーン統括企業として事業展開

3,000社以上の顧客ネットワークを持ち、月産20万個2万種の製品を市場に供給する素材製造販売会社。近年は、その幅広いネットワークと自社の有する在庫機能・配送機能・管理機能を活かし、航空機部品事業を担う専門部署を社内に設立。12社からなるサプライチェーンを統括する中核企業として航空機産業への参入を果たし、実績を積み上げている。約30年前からバルブ部品の供給に実績を有し、日本で唯一のバルブ産業集積地である滋賀県彦根の地場産業を支えている。

●所在地 大阪府大阪市旭区高殿1-2-25

●設立 1969年

●電話/FAX 06-6922-7631/06-6925-2441

●資本金 2,000万円

●URL <https://www.nose-sus.co.jp/>

●従業員数 86人

●代表者 代表取締役社長 能勢 孝一



高いレベルの品質保証と納期管理で海外市場の開拓

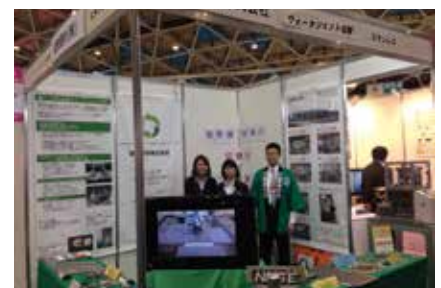
品質マネジメントシステムである「JISQ9100」を取得し、社内に航空機部品事業を担う専門部署（KansaiSupplyChain事業部）を設立、統括会社としてメンバー企業（11社）と航空機産業へ参入。国内川下企業を介して航空機メーカー向けに機械部品を生産・供給している。また、幹部社員を海外へ派遣し、現地事務所（シリコンバレーオフィス）において営業活動を展開している。その結果、海外顧客からの見積りを取付るなど、旺盛な市場開拓を進めている。



高いレベルの品質を確保する三次元測定機

サプライチェーンを構築する地元協力企業の売上げ拡大に寄与

2018年に地域未来牽引企業に選定されるなど、地域の経済成長を牽引。基本的に加工工程をすべて地元協力企業に再発注するサプライチェーンを構築、統括企業として、工程設計、工程管理、品質保証を行っている。近年毎年100社におよぶ新規顧客開拓実績を積み重ね、地域経済活性化に大いに貢献している。また、地元協力企業単体では得られなかった「部品の一貫生産」という付加価値も付与することにより、地元協力企業の売上げ拡大に寄与している。



中小企業展で地元協力企業の新規開拓

小ロット、多品種対応可能な「一貫生産」サプライチェーン

月産20万個2万種類の製品を製造し、3,000社の顧客に配送する、小ロット、多品種対応が可能である。この対応力と自社配送網を有する配送機能の強みを、部品加工にまで広げ、「一貫生産」サプライチェーンを構築することで、材料だけではなく、「部品」の低コスト、短納期対応をも可能としている。



小ロット、多品種に対応した自動倉庫